

| 今号の主な内容 | |
|---------|-----------------------------|
| 2面 | 26年度に取り組む主な事業 |
| 3面 | 25年度 区民意識調査の結果 |
| 5面 | 26年度のふれあい入浴証は前期・後期に分けて発行します |
| 7面 | 4月からBCG予防接種は区の指定医療機関で |
| 8面 | 首都直下地震に備えて 自助・共助で防災力アップ |



しんじゅくコール
 ☎(3209)9999 ☎(3209)9900
 土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
 ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
 携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

次の世代が 平成26年度 区政の基本方針を表明 夢と希望を持って心豊かに生活できる 持続可能な地域社会を目指して



所信を表明する中山区長(2月19日)

平成26年第1回区議会定例会は2月19日に開会し、平成26年度当初予算案などの議案を審議しています。
 開会に当たり中山弘子区長は、区政の基本方針と主要施策について所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。要旨は、新宿区ホームページでご覧いただけます。
【問合せ】企画政策課(本庁舎3階) ☎(5273)3502・☎(5272)5500へ。

まちの魅力を活かした 暮らしと賑わいの まちづくりに向けて

昨年夏は国内観測史上最高気温が記録されたのをはじめ、経験したことのない集中豪雨や竜巻・突風が全国で相次ぎました。これらは、地球温暖化が影響していると考えられており、国連気候変動枠組条約第19回締約国会議では、2015年までに、すべての国が温室効果ガスの削減目標を提示することで合意しています。

私は、皆さんとともに地球にやさしい行動を実践し、持続可能な都市環境づくりをこれまでに以上に取り組んでまいりました。一方で、自然は美しい風景と感動を与えてくれます。貴重な自然を擁する富士山の高い文化的価値が認められ、ユネスコの文化遺産に登録されました。そして、2020年には、オ

リンピック・パラリンピックが東京で開催されることを、心から歓迎しています。国立競技場の地元自治体として、世界中の皆さんが楽しめるよう、おもてなしに努めていきたいと思えます。

こうした明るい話題の一方、消費税率引き上げの景気への影響や、社会保障制度改革への的確な対応など区政を取り巻く状況は厳しいものがあります。

私は、区民の皆さんに最も身近な基礎自治体の長として、区民視点に立った区政運営に努め、皆さんとともに、まちの魅力を活かした暮らしと賑わいのまちづくりに取り組んでまいります。

そして、平和な社会をつくるためには、互いに顔の見える温かい関係を築くことが欠かせません。平和の尊さを改めて胸に刻み、相互に理解を深めたいと思います。

平成26年度の 区政運営の基本認識

26年度の区政運営にあたり、私の基本的な認識を申し述べます。
第一に、災害に強い安全なまちづくりについてです。

東日本大震災からの復興の取り組みが進められている中、首都直下地震や南海トラフ巨大地震発生時の切迫性が指摘されています。

私は、災害に強い、逃げないで安全なまちづくりを目指し、木造住宅密集地域の整備促進や住宅の耐震改修工事費助成、家具転倒防止対策などに取り組んでいます。また、近年多発する突発的な集中豪雨への対策として、河川改修の促進や雨水流出抑制対策なども行っています。

これからの区民の皆さんとともに、減災社会づくりに力を尽くしてまいります。

第二に、一人ひとりを人として大切に地域社会の実現についてです。

私は、少子高齢社会に的確に対応するため、常に地域の声に耳を傾け、現場の発想を生かした取り組みに努めてきました。

「次世代育成支援に関する調査」では、新宿区を「子育てしやすいまち」と考える保護者が大きく増え、出生数も増加しています。引き続き、待機児童解消の緊急対策に取り組んでいくほか、本年度は次期「次世代育成支援計画」を策定し、総合的な子ども・子育て支援策を推進してまいります。

高齢者施策については、民間の調査機関による高齢化対応度調査で全国702市区中第3位と、高い評価を得ています。今後も



待機児童解消に向けた保育園・子ども園の整備など地域で子どもが育つ場を拡充

介護保険サービスの基盤整備をはじめ、高齢者とその家族を支えるサービスの充実や、誰もがその人らしく安心して暮らせる地域社会づくりに取り組んでまいります。

障害者施策については、知的障害者等入所支援施設や精神障害者支援施設の整備を進めており、入所される方と在宅障害者の方の地域生活と社会参加の支援体制を充実し、障害の有無にかかわらず、相互に尊重する共生社会の実現を図ります。

また、女性の健康支援センターにおいて、女性の健康づくりを推進してまいります。

第三に、賑わい・交流・文化・ふれあいのまち新宿についてです。

新宿のもつ利便性や活力、多彩なまちの魅力と文化をアピールし、新宿区のイメージをさらに高めていくため、新宿駅東西自由通路の整備を起爆剤とした新宿駅周辺のまちづくりや、中井駅南北自由通路と広場の整備、四谷駅前地区市街地再開発事業などに取り組むほか、新宿クリエイティブ・フェスタによる賑わいと活力の創出、(仮称)「漱石山房」記念館の建設、おとめ山公園の「区民ふれあいの森」としての拡張整備などを進めてまいります。これらに加え、国

際観光都市・新宿の魅力が官民一体となって発信する(仮称)一般社団法人新宿観光振興協会を設立します。
 こうした取り組みを区民の皆さんとともに行うことで、まちへの愛着と誇りを育み、まちの持続的な成長を支える原動力になると考えます。今後も、個性豊かな魅力あるまちとしての新宿区を積極的に発信してまいります。

区民生活に根ざした 施策への取り組みと 将来を見据えた区政運営

社会経済状況の先行きが不透明な中、引き続き、区民生活に根ざした施策に積極的に取り組むとともに、時代の変化に機動的かつ的確に対応するため、将来を見据えて施策の選択と集中を図っていく必要があります。

私は、次の世代が夢と希望を持って心豊かに生活できる、持続可能な地域社会を目指し、「新活力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまちの実現に向けて、全力で取り組んでまいります。



「区民ふれあいの森」として整備を進めているおとめ山公園が11月に全面開園

平成26年度に取り組む主な事業を、2面に掲載しています。